

2016 Zion クライミング

L 栗山、M 高橋岳、和田（会員外）

9月30日より一週間インディアンクreekで登った後、3人で初めてのエリア、ユタ州のザイオン国立公園に移動した。

10月8日

夕方、ザイオン国立公園到着。公園内のキャンプ場を予約していたので、スムーズにテント設営。近くに真っ赤な岩山が見え、すばらしい景色。



10月9日

いよいよ、初ザイオンクライミング。暗いうちから起きて、無料循環バスを待つ。二つ目の駅で降りて tunnel wall area へ向かって九十九折の道を歩く。なんだか、車が沢山上がって来る。自家用車禁止のはずだが・・・途中親切なアメリカ人が止まってきて、車に乗せてくれた。どうやらこのエリアは車で入れるらしい。初エリアはこんな失敗は普通、普通。

The Headache II 5.10 3ピッチ

1P（栗山）5.10-：ハンドばち効きからスタート。上部はフェイスムーヴで、先行Pに直ぐに追いついた。

2P（和田）5.10：先行Pを追っかける様にスタート。途中、被っていて高度感満点。

3P（高橋）5.10：終始快適なクラックで、景色最高。



3P目岳ちゃん



Headache からの景色

この後、下のエリアを物色したが、なかなかスツキリとしたルートが無く。初日クライミングはこれでやめて、バスで偵察に行く。



中央のピラーが有名な Moonlight Buttress

これで、岳ちゃん帰国。バス乗り場へ送った後、買出しして、テン場へもどる。

10月10日

今日はレスト。渡米して10日。結構疲労が溜まっている。この後は長めのマルチ1本に絞り、今日はそのルートの偵察とした。

目標のルートを Iron Messiah 8P III/IV5.10 に決定。アプローチ、取り付きを確認した。

その後はぶらぶら・・・



右の面、中央の黒い影が Iron Messiah

10月11日

朝、暗いうちから起きて、始発のバスへ乗る。The Grotto で下車。偵察済みなのでさっくり1時間程で取り付きへ。準備していると、カナダ人カップルが来た。先に取り付けて良かった。。

Iron Messiah 8P III/IV 5.10 b

1 P (栗山) V級：アプローチピッチで簡単。

2 P (和田) V級：ここもアプローチピッチ。

3 P (栗山) 5.9：ここから、本格的にスタート。このピッチはボルトルートだが、ボルトと言っても。穴にアングルハーケンを入れて接着剤で固めたモノ。アメリカではたまに見かけるが、気持ちの良いものではない。カチを繋げるルートで、緊張感が有った。体感グレードは10b位感じた。

4 P (和田) 5.9：チムニーをステミングを交えて登る。

5 P (栗山) 5.10：ちょっとルートに迷ったが、右ヘトラバースぎみで、Aluminum Messiah Free Var. を登る。ちょっと細めのクラックでワンポイント緊張したが、難しくは無い。その後は簡単なチムニーに入りボルトまで。

6 P (和田) 5.9：ハンドクラックを使って、凹角を登る。少しランアウト気味だが、ホールドも有り快適。その後チムニーへ入り、ずり上がる。

7 P (栗山) 5.10-：チムニーの中をホールド、スタンスを探して登る。あまり入り過ぎると苦しくなるので、適当な位置で。ランアウトはしょうがない。チムニーから這い上がり小テラスへ。簡単なクラックを登りデカイテラスへ。目前に絶景が広がる。

8 P (和田) 5.10：凹角を基本ハンドクラックで登る。長くて疲れる。最終ピッチ。



完登～！



どのピッチも長くて結構疲れた～。記念撮影して下降。実はこのルート、懸垂核心だったりするのです。実際、クラックにスタックした古いロープが沢山有りました。

懸垂1 P：デカイテラスまで。ここで後続のカナダカップルと会った。体がデカ過ぎてチムニーで苦勞したらしい。

懸垂2 P：トラバース気味に小テラスまで。

懸垂3 P：チムニー内には入らずに、左のフェイスに有るボルトまで。

懸垂4 P：3 P目の終了点まで。

懸垂5～7 P：各P終了点まで。



上からの景色

10月12日

最終日。もう登る気なし。各自ハイキングやら、お土産探しやら。。。

今日夜中の飛行機なので、昼過ぎに出発。ラスベガスへ。

10月13日14日

日付変更線超えて帰国。

今回で3年目になる北米遠征。インディアンクリークは2度目となったが、肩の故障を抱えての遠征となり、思うような成果は出せなかった。逆に、海外遠征初の和田、高橋は見事な成果を上げ、羨ましくも、嬉しい結果だった。

ザイオンは初めてのエリアで、マルチ主体で人工ルートも多く、色々な経験が無いと、ちょっと敷居の高いエリアである。今回、簡単なマルチを2本登れた事は大きな成果だったと思う。インディアンクリークとはずいぶんと違う砂岩だったが、クラック、ホールド、スタンス、など使う多彩なクライミングが楽しめた。

これを機会に、和田、高橋、にはいっそう頑張っって欲しいが、私も負けてはいられない。

最後に、二人には、おじさんの遠征に付き合ってくれた事に感謝します。

(文責：栗山)

<データ>

飛行機：千歳発ソウル経由ラスベガス往復 ¥85,000/1人 (H I Sで購入)

レンタカー：13日間 ¥54,000/1台

(レンタカードットコムで予約、ダラーレンタ、インターミディエートクラス)

ザイオンキャンプ場：20\$/1サイト1泊 (日本からネット予約、かなり早く予約しないと取れない)

インディアンクリークキャンプ場：5\$/1サイト1泊 (以前は無料だったが、今年から有料に。テーブル、ファイヤープレイス有り快適、予約不可)

総出費：¥145,000+お土産代/1人 (栗山、和田、の場合)